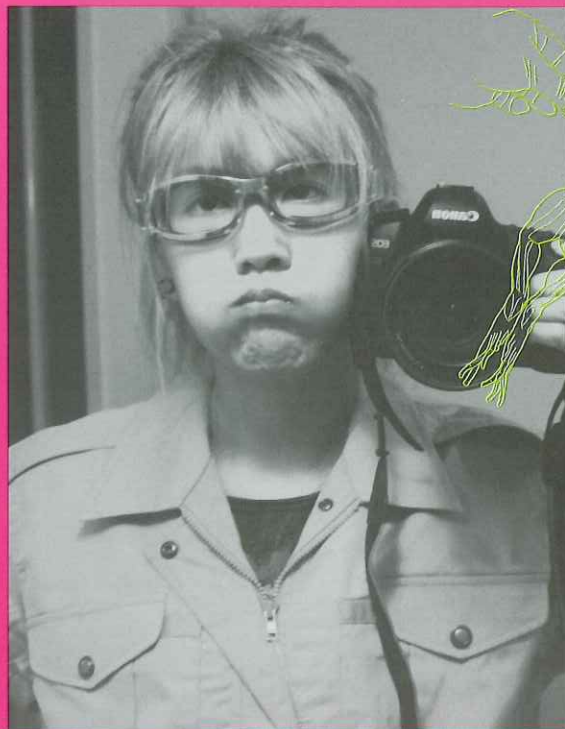




Lu Yang

ルー・ヤン/陸揚[中国]
China

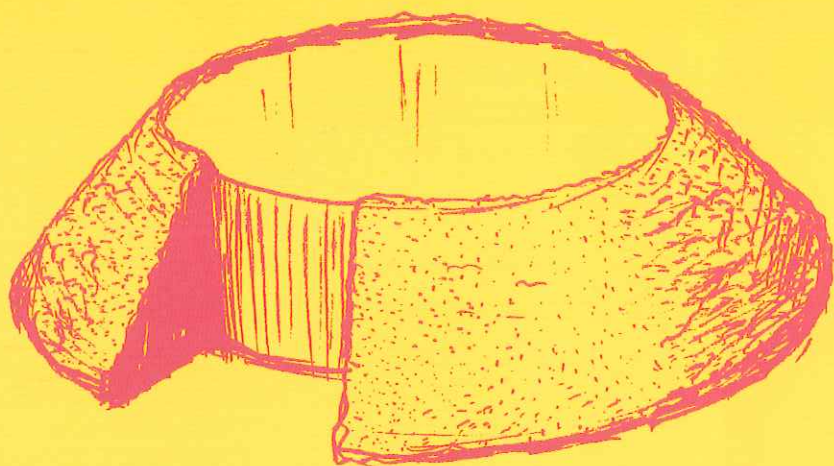
滞在美術作家による制作展
第11回

アーティスト

パート②

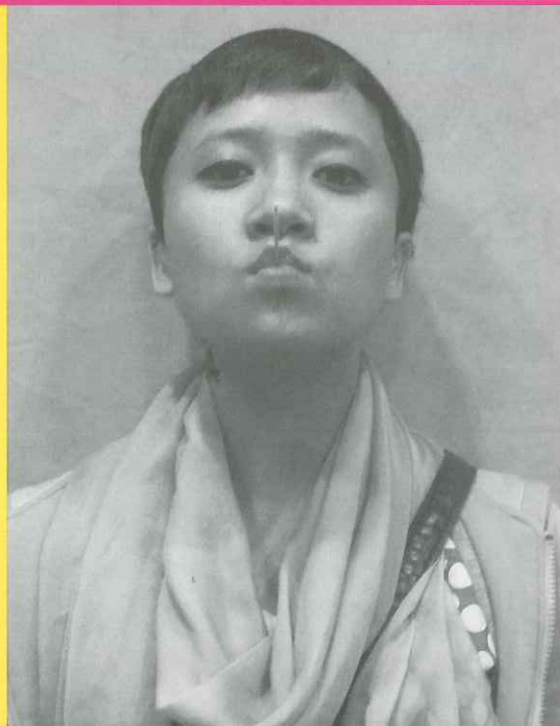
イン・レジデンスの成果展

Winds of Artist in Residence 2011 Part 2



Nguyen Phuong Linh

グエン・フォン・リン[ベトナム]
Vietnam



2011年 **11月12日[土]⇒11月27日[日]**

福岡アジア美術館 交流ギャラリー〈8階〉 入場無料

開館時間／10:00～20:00〈入場は19時30分まで〉

休館日／水曜日〈ただし11月23日は開館し、翌24日が休館〉

12⇒27 November 2011 Fukuoka Asian Art Museum Artists' Gallery 〈8F〉

Open 10:00-20:00 (Last Admission 19:30)

Closed on Wednesdays (Please note that the museum will be open on Wednesday, 23 November, and closed on Thursday, 24 November)

平成23年度文化庁文化芸術の海外発信拠点形成事業



福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7・8階

(市営地下鉄 中洲川端駅下車)

Tel 092-263-1100 Fax 092-263-1105

<http://faam.city.fukuoka.lg.jp>



滞在美術作家による制作展

第11回

アーティスト イン・レジデンスの 成果展

パート②

Winds of Artist in Residence 2011 Part 2

1999年から始まった福岡アジア美術館のレジデンス事業の本年度第2期は、ベトナムからグエン・フォン・リンと、中国からルー・ヤン(陸揚)の二人のアーティストを迎えました。二人は9月から70日間福岡に滞在し、活動を行いました。

滞在制作では、グエン・フォン・リンは、福岡の地元の人々や場所を取材し、そこから採取したほこりと写真でインスタレーションを構成します。さらに、石の粉を使った風景のインスタレーションも制作します。一方、ルー・ヤン(陸揚)は福岡の生体科学や音響の専門家とコラボレーションし、カエルを使った映像作品を制作しました。

二人は、滞在制作の他にもワークショップやトークなど多彩なプログラムを行いました。本展では、こうした二人の活動の成果をご紹介します。

ルー・ヤン(陸揚)

Lu Yang

1984年、中国・上海出身。中国美術学院でメディアアートを学んだ、中国の新世代アーティスト。

〈滞在期間：9月7日～11月15日〉

グエン・フォン・リン Nguyen Phuong Linh

1985年、ベトナム・ハノイ出身。自然素材を使った彫刻やインスタレーション、パフォーマンスなどをおこなうベトナムの新世代アーティスト。

〈滞在期間：9月6日～11月15日〉

【イベント情報】

アーティスト・トーク

11月12日[土] 午前10時～11時

■会場／福岡アジア美術館・交流ギャラリー

入場
無料



交通案内

市営地下鉄

■中洲川端駅下車、6番出口すぐ
■博多駅より3分

■福岡空港駅より9分
■天神駅より1分

西鉄バス

■川端町・博多座前下車すぐ
※「グリーン」バス 博多座・福岡アジア美術館前下車すぐ

車

■大宰府方面から 都市高速千代ランプより車で約7分
■北九州方面から 都市高速呉服町ランプより車で約5分

※昭和通りより、博多リバーライン地下の駐車場(有料)をご利用ください。

Transportation Access

By City Subway

The Museum is located above Nakasu-Kawabata Station # 6 Exit.

From Fukuoka Airport Station : 9 minutes

From Hakata Station : 3 minutes

From Tenjin Station : 1 minute

By Nishitetsu Bus

Kawabata-machi Hakataza-mae bus stop

By Car

From Dazaifu : 7 minutes from the Chiyo Ramp on the Urban Expressway

From Kitakyushu : 5 Minutes from the Gofukumachi Ramp on the Urban Expressway

*Entrance of Hakata Riverain Bldg. underground parking is on Showa-dori.



福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1リバーラインセンタービル7・8階
7-8th Floor, Riverain Center Bldg.,
3-1 Shimokawabata-machi, Hakata-ku, Fukuoka City, Japan
Tel 092-263-1100 Fax 092-263-1105 URL: http://faam.city.fukuoka.jp

日
常
美
術
館

(NOT)

DAILY PROJECT

VISUAL NOTEBOOK DURING FUKUOKA-STAY

日常美術館～福岡滞在「街とアート」観察ノート

2011年11月12日[土]⇒11月27日[日]

福岡アジア美術館 ラウンジM8〈8階〉

開館時間／10:00～20:00(入場は19時30分まで)

休館日／水曜日(ただし11月23日は開館し、翌24日が休館)

12⇒27 November 2011 Fukuoka Asian Art Museum Lounge M8(8F)

Open 10:00-20:00 (Last Admission 19:30)

Closed on Wednesdays

(Please note that the museum will be open on Wednesday, 23 November, and closed on Thursday, 24 November.)

企画：ピンキー・リン(リン・ピンチュン／林品君)



Pinky Lin (Lin Pin-chun)

1977年、台湾・台北出身。台湾現代芸術基金会より助成を受け、9月から福岡に滞在。アートのスペースの企画運営や九州地域の芸術活動について調査研究を行ったほか、「まちなかアートギャラリー福岡」の運営補助に携わりました。

本展は、ピンキー・リンが福岡で行った調査を報告するものです。

〈滞在期間：9月1日～11月21日〉

【関連展示】

「残されたものでも美しい」

企画：ピンキー・リン／Pinky Lin

■会期／11月12日[土]⇒11月27日[日]

■場所／冷泉公園横屋台(3店舗) ※各屋台の営業時間のみ公開

【イベント情報】

ギャラリー・トーク

11月12日[土] 午前11時～11時30分

■会場／福岡アジア美術館・ラウンジM8〈8階〉

入場
無料